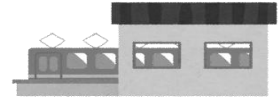


福井の鉄道を描いた文学



10月14日の「鉄道の日」にちなみ図書館、文書館、ふるさと文学館の3館でそれぞれ鉄道に関連した企画を行います。ふるさと文学館では、鉄道が登場する福井が舞台の文学作品を集め、幅広く紹介します。

期間：9月6日（火）～12月21日（水）

項番	作家	種別	資料名	発行年	発行者
JR北陸本線					
1	高浜虚子	書籍	『虹』	1947年	苦楽社
2	中野重治	書籍	『汽車の罐焚き』	1940年	小山書店
3	吉村昭	書籍	『味を訪ねて』	2010年	河出書房新社
4	西村京太郎	書籍	『十津川警部 哀愁のミステリー・トレイン』	2018年	徳間書店
5	野坂昭如	書籍	『行き暮れて雪』	1984年	中央公論社
6	増永迪男	書籍	『キイロスズメバチのくる家』	2022年	日野川図書
7	荒川洋治	書籍	『忘れられる過去』	2003年	みすず書房
8	荒川洋治	自筆資料	色紙(展示期間:9/5～9/21)	—	—
9	関川夏央	書籍	『汽車旅放浪記』	2006年	新潮社
10	安田亘宏	書籍	『一九四〇 命の輸送』	2021年	彩流社
11	藤岡陽子	書籍	『おしよりん』	2016年	ポプラ社
12	舞城王太郎	書籍	『深夜百太郎 出口』	2015年	ナナロク社
13	雀野日名子 他	書籍	『怪談列島ニッポン』	2009年	メディアファクトリー
14	雀野日名子	自筆資料	色紙(展示期間:9/21～10/26)	—	—
15	原作:末次由紀 小説:時海結以	書籍	『小説映画ちはやふる 下の句』	2016年	講談社
JR小浜線					
16	水上勉	書籍	『わが六道の闇夜』	1973年	読売新聞社
17	田辺聖子	書籍	『愛の幻滅』	1978年	光文社
18	立原正秋	書籍	『心のふるさとをゆく』	1969年	文藝春秋
JR越美北線					
19	豊田巧	書籍	『ぼんしゅでGo!』	2017年	集英社
20	壁井ユカコ	書籍	『2.43 清陰高校男子バレー部』	2013年	集英社
私鉄					
21	津村節子	書籍	『遊園地』	1980年	中央公論社
22	俵万智	書籍	『101個目のレモン』	2001年	文藝春秋
23	石川真介	書籍	『金沢郡上殺人ライン』	2007年	有楽出版社
24	宮下奈都	書籍	『はじめからその話をすればよかった』	2013年	実業之日本社
25	宮下奈都	自筆資料	色紙(展示期間:10/28～11/16)	—	—
26	裕夢	書籍	『千歳くんはラムネ瓶のなか』3	2020年	小学館
27	裕夢	自筆資料	色紙(展示期間:11/18～12/21)	—	—

